

(個人)

(報告 田 中)

大 岩・三段ノ滝 (西上州) 1, 133m

【日 時】 24年4月25日 (水) 晴れ

【メンバー】 田 中 (単独)

【行動記録】

大宮 (4時55分、車) ⇒ 三段ノ滝入口 (7時13分) ⇒ 三段ノ滝 (7時43分) ⇒ 大岩稜線 (9時) ⇒ 大岩 (9時45分~9時55分) ⇒ 大岩稜線 (10時23分) ⇒ 三段ノ滝 (11時22分) ⇒ 三段ノ滝入口 (11時49分) ⇒ 大宮
上り 2時間20分 下り 1時間45分

【装備・食料等】

個人装備：携帯電話、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、救急薬、水、食事 (昼食)、行動食、ツエルト

【感想】

車が南牧村に入っても周囲の岩峰にピンクの彩りは見られなかった。今年はいよいよ遅れているようだ。この時期、西上州に来る楽しみの一つはアカヤシオだ。花つきのよい年は山全体がピンク一色に染まる。毎年、群馬のハイカー達は4月の下旬から5月上旬は1,000mをわずかに超えたこの地域の山々に集まる。そして、今年は見事だとか花つきが悪いなどと批評し合う。私が登った山でアカヤシオが多く咲く山は、三ツ岩岳、烏帽子岳、鹿岳、天狗岩などである。

三段ノ滝は西上州一の滝といわれている。この滝がアカヤシオで彩られたガイドブックの写真を見ているがそれは見事なものである。しかし、今回は諦めて出発だ。三段ノ滝までは、道が整備されていて家族向けのハイキングコースだった。道標も多く片道30分弱の道のりである。今の時期、水量も多く、尽きることなく勢いで宙を飛ばすように50m上から落ちてくる。一見の価値がある名瀑である。

ここから先は、道が険しい。渡渉、直登もある。1時間強で大岩稜線に出ると風が心地よい。大岩山頂のアカヤシオもまだ先のような。平日だったが、練馬の三人連れ、50代の高崎のハイカーと出会った。

